平成28年度コージェネ大賞



コージェネ大賞 2016

コージェネ財団



「コージェネ大賞」は、新規性・先導性・新規技術および省エネルギー性などにおいて優れたコージェネを表彰することによりコージェネの有効性について社会への認知を図るとともにコージェネの普及促進につなげることを目的に平成 24 年度より開始した表彰制度です。

主催

コージェネ財団

ー般財団法人 コージェネレーション・エネルギー高度利用センター

http://www.ace.or.jp

応募要領

【応募対象】

コージェネを設置または技術開発に携わる個人、グループ、法人(会社、団体)および地方公共団体等とします。設置者、技術開発者の他にコージェネの設計、製作、施工、運転等に携わった者を加えた連名による応募も可能とします。なお、他の団体によって既に表彰されているもの、他団体の賞との重複応募も対象とします。応募対象は、次に掲げる部門別とします。

1. 民生用部門

業務用施設(事務所、商業施設、宿泊施設、医療施設、教育施設、地域冷暖房施設等)、家庭用におけるコージェネの導入事例

2. 産業用部門

産業用施設(工場等)におけるコージェネの導入事例

3. 技術開発部門

コージェネに係る機器の技術開発(原動機、排熱利用機器等)、システム技術開発(エネルギーマネジメントシステム、ICTシステム等)、先進的なビジネスモデルを対象とします。

商品化済あるいは研究開発済で、大学・研究機関と企業が共同研究し商品化の見込みがある技術開発も対象とします。

【応募方法、応募期間】

- ・ホームページ上で応募申請書を作成し、申請してください。
- · 応募期間: 平成 28 年 7 月 7 日(木)~9 月 7 日(水)
- ・財団ホームページ:http://www.ace.or.jp

【問合せ先】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル4階

コージェネ財団 コージェネ大賞事務局

TEL 03-3500-1612 FAX 03-3500-1613 award@co-gene.jp

【審査】

1. 審査の方法

学識経験者などで構成する「選考会議」及び学識経験者と当財団の会員企業で構成する「作業部会」を設置し、総合評価のうえ、厳正に審査を行います。なお、必要に応じて書類提出依頼・ヒアリング・現地確認を行うことがあります。

2. 審査結果の発表

- (1) 審査結果の発表: 平成28年12月上旬(予定)
- (2) 当財団のホームページ並びに外部報道機関などの媒体を通じて発表します。なお、応募申請者には当財団より個別に通知します。

【表彰】

審査により、優れていると認められる応募に対して、部門毎に以下に記載する表彰種別で表彰し、それぞれ表彰盾を授与します。

1. 民生用部門、産業用部門(部門毎)

| 理事長賞 | 優秀賞 | | 特別賞 |
|--------|-------|----------|-------|
| | 新設 | 増設又は改善事例 | 1寸別員 |
| 原則 1 件 | 2 件程度 | 1 件程度 | 2 件程度 |

2. 技術開発部門

| 理事長賞 | 優秀賞 | 特別賞 |
|--------|-------|-------|
| 原則 1 件 | 1 件程度 | 2 件程度 |

注) 賞に該当する案件が少ない場合は、件数の変更や該当なしの場合もあります。

表彰式は、平成29年2月9日開催の当財団主催シンポジウムにて実施する予定です。

【広報】

- ・理事長賞受賞案件については表彰式に併せて事例紹介・技術紹介をしていただく予定です。また、一般誌等へ掲載予定です。
- ・受賞案件については当財団のホームページ等への掲載、当財団発行の「コージェネ大賞優秀事例集」への掲載、外部報道機関等の 媒体を通じて広報します。
- ・応募案件については当財団の取材を通じて広報させていただくことがございます。

【ロゴ】

受賞者はコージェネ大賞のロゴマークを活用いただけます。

【その他留意事項】

本表彰制度の目的を損なうような行為もしくは虚偽の記載等があった場合は、その応募を無効といたします。なお、審査内容、審査経過、審査結果に関する問い合わせおよび異議の申し立て等はお受けいたしません。